

再チャレンジ支援総合プログラム
周産期医療に関する医療スタッフのためのステップアッププログラム
目標達成度の自己評価

2008年2月14日(木)

「産婦人科での超音波検査の基礎：実際に装置を使ってみよう！」

講師：岡山大学大学院保健学研究科 教授 中塚幹也
会場：岡山大学医学部保健学科棟 4階 基礎実習室

5点満点で達成度を自己評価してみてください。

学生番号_____

氏名_____

講義の内容の理解度

1. 超音波検査の基礎 ······ (1・2・3・4・5)
2. 妊娠の超音波による診断 ······ (1・2・3・4・5)
3. 妊娠初期の胎児の計測 ······ (1・2・3・4・5)
4. 妊娠中期以後の胎児の計測 ······ (1・2・3・4・5)
5. 胎児の観察と異常の発見 ······ (1・2・3・4・5)
6. 胎盤の超音波画像 ······ (1・2・3・4・5)
7. 脇帯の超音波画像 ······ (1・2・3・4・5)
8. 胎児の血流検査 ······ (1・2・3・4・5)
9. 子宮頸管の超音波画像 ······ (1・2・3・4・5)
10. 羊水の超音波画像 ······ (1・2・3・4・5)
11. 胎児の超音波検査に伴う倫理問題 ······ (1・2・3・4・5)

超音波検査の実技

1. 思った向きに画像を描出できる ······ (1・2・3・4・5)
2. 長さの計測ができる ······ (1・2・3・4・5)
3. 胎児の推定体重を測定できる ······ (1・2・3・4・5)
4. 胎児の3D画像を描出できる ······ (1・2・3・4・5)
5. 超音波画像を見ながら、画像をわかりやすく説明できる ······ (1・2・3・4・5)

講習後に回収します。ご希望の方には、コピーをお返ししますのでお申し出ください。